

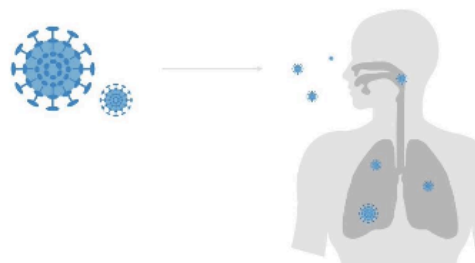
目次

- はじめに
- 感染状況
- 感染経路
- 感染防護対策
- 経営コスト
- 治療薬
- 文献

SARS-CoV-2 ウイルスの突起した部分（スパイク）は ACE2 と結合し、宿主の蛋白質分解酵素（主に膜貫通型セリンプロテアーゼ 2）と協調して宿主の細胞内に侵入する⁷。肺や回腸、鼻粘膜の細胞内でこれらの 2 種類の酵素は共存しており、SARS-CoV-2 ウイルスが侵入、増殖しやすい部位と考えられている⁶。

ACE2 は体内にあつて血圧の上昇を抑制する働きも持つが、SARS-CoV-2 ウイルスが結合することで、ACE2 の働きは抑制される⁷。そのため、このウイルスに感染すると血管が収縮しやすくなり、血圧は上昇する。血管が収縮することで血液の酸素運搬能力も低下する。その

結果、呼吸器ばかりでなく、循環系にも過大な負担がかかることになる。糖尿病、高脂血症、高血圧、心臓疾患の既往のある中高年男性は感染すると重症化しやすいことを説明する要因として興味深い。



3 感染経路

SARS-CoV-2 ウイルスの感染から症状発現までの潜伏期間は 7~10 日、エアロゾルによる空気感染、汚染された手指や器具などの表面に接触することで感染する⁸。

はじめに理解しておかねばならないのは、SARS-CoV-2 ウイルスに感染しても咳や発熱、

ばならない。子供の多くは無症状感染をしているとの報告¹⁰がある。

2003 年の SARS の流行は 8 ヶ月でほぼ終息した。一方、SARS-CoV-2 ウイルスの感染性は極めて高く、最初に報告されてから 1 年を過ぎて世界で 1 億人が罹患した。その理由は、SARS



関連教材

COVID-19 と歯科医院における感染防止対策

A special review for dental workers and employers

2021



歯科医師とスタッフを守る COVID-19

感染防護対策

Limited Edition